

第60回国民体育大会剣道競技結果

第1試合場			
確	本部記録	戦評	記録
認	宮本	片山	芦田

8

(成年男子)

平成17年10月25日(火)		第2試合	1回戦				2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	総本数	勝	敗	
田村 徹	香川	氏名	安部	小川	山内	真鍋	木内	3	6			
		試合	1 反相 2 反相 3 延 回回	1 反相 2 反相 3 回回	1 反相 2 反相 3 延 回回	1 反相 2 反相 3 延 回回	1 反相 2 反相 3 延 回回					
副審	山梨	経過	3 反相 2 則殺 1 反相 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	1	3	×		
藤原 崇郎		氏名	上原真	石坂	馬場	上原勲	中野					
時間			7分 28秒	0分 15秒	5分 04秒	5分 00秒	5分 00秒					

戦評
全日本選手権経験がある安部・小川を擁する香川に、国体、上原親子で出場する山梨が挑む。先鋒戦、思い切りのよい面先取した山梨上原真。焦ることなく香川安部は面を返す。香川安部は延長になっても積極的に攻め出小手を鮮やかに決めた。次鋒戦、香川小川が開始早々豪快な跳び込み面と、すぐさま小手を連取した。中堅戦、先行され後のない山梨馬場が果敢に攻めるが、粘り耐える香川山内。延長に入って香川山内が跳び込み小手を決めた。勝負のついた副将戦、一本目は山梨上原勲の引き小手、二本目は香川真鍋の面となり引き分けた。大将戦、山梨中野が香川木内の攻めに動じず攻め返して面を決め一本勝とし大将の意地を見せた。前三人で勝負を決めた香川が2回戦進出となった。